

かんなんキッズニュース

初めての運動会を終え、子ども達は大きい組さんから刺激を受けて、庭の遊具（ペダルローラー、鉄棒、ホッピングなど）を使って挑戦する姿があります。また運動会までの過程において、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じ、クラス内でも、友達を意識するようになり、仲間意識が芽生え始めてきました。友達が遊んでいると、そこに入りたい、一緒に遊びたいという気持ちがあふれ、入れてほしいけど方法を知らなかったり「入れて」の一言が出て来なかったりと困っている子どもの姿もあります。そんな時は、教師が気持ちを聞いて「入れてって言うといいよ」などと方法を知らせ、代弁したり言葉を補ったりしています。そして少しずつコミュニケーションの方法を学んでいます。一人一人を大切に思い、様子をしっかり見ていきたいと思っています。11月もよろしくお願いします。

ウサギごっこ楽しかったね



日曜参観で見ていただいた「バニージャンプ」のダンスや律動でウサギになって跳ぶのが大好きなあか組さんに、絵本『かくれんぼウサギ』を読みました。「かくれんぼしよう」とかくれんぼ遊びが始まり、保育室や園庭、遊戯室で遊びました。「お庭は木や菅南ハウスがあるけど遊戯室は何もないね」と丸まって隠れていたの、木や草をつくることにしました。絵本には、オオカミやハチが出てきますが「オオカミは怖いよ」「オオカミが来ませんように」と言うので、オオカミはごっこ遊びには出てきませんでした。「ハチさん来たらじっとしていたら大丈夫」と園庭でハチが飛んできたことを思い出して言うので、そら組さんにハチ役をお願いしました。そら組が元気よく周りを走ってくれたその迫力に「本当にハチさんきたみたい」とドキドキしながら喜んでいました。絵本を元に自分達の実生活を結びつけながら、最後には、かわいい曲のリズムに乗りながらみんなでダンスをしました。このように、当日までの遊びや、遊びの後の話し合いなどの過程が、大切だと考えます。また、当日もその時どきの子どもの姿に寄り添いながらウサギごっこをみんなで楽しみました。そして何より皆様に見てもらったこと、拍手をたくさん頂いたことを嬉しく思い、満足感を感じ、良い経験になったことと思います。

そら組さんってすごい！



遊戯室でそら組が活動していると、すぐに見に行き「すごいな」と憧れの眼差しを送っていました。中でもパラバルーンは「やってみたい」と思っていたらしく、一緒に遊んでもらえて嬉しそうでした。また、運動会の後には、そら組の歌を聞かせてもらい、保育室の戻ると口ずさむ姿がありました。中でも『おおさかうまいものうた』が気に入ったようでした。みんなで歌って見たり、「たこ焼きつくろう」「豚まんつくりたい」と言ったりしていました。すごい影響力ですね。

たこ焼き遊びが始まったよ

使っている紙を常に置き、いつでもかいたりつくったりできるようにしています。すると、「先生たこ焼きつくったよ」と見せてきました。「わぁ本当のたこ焼きみたいだね。これは？ネギも緑に塗ったの？」「うん。でもこのたこ焼き焼きたいねんけど。どうしたらいい？」「たこ焼き器がね」そこで段ボールに丸い穴をあけたり、丸いプラスチック容器をはめたりしてたこ焼き器と一緒につくると遊び始めました。それを見た友達が集まり、「ぼくもつくりたい」と新聞を丸めてたこ焼きをつくりはじめ、たこ焼き遊びがクラスの人気遊びになりました。ままごとのポットを持って来て、たこ焼きの生地を流している真似をする子もいて、生活の中で知っていることが遊びに現れていて楽しそうにしていました。つくったたこ焼きを先生や友達に食べてもらうことを楽しむ姿や「いらっしゃい」と呼び込みが始まりお店のイメージをもっている姿もありました。保護者の皆様にも食べてもらいたいです。



ネギってこうかな

はいできたよ

初めて電車に乗っての園外保育（大阪城公園）に行きました。そら組に手をつないでもらって電車に乗ったり歩いたりしました。西の丸庭園では、たくさんのどんぐりを拾ったり、お弁当を食べたりしました。朝は、肌寒くて気候が心配でしたが、西の丸庭園では、とても気持ちの良い温かい気候で、芝生の上を駆け回って遊びました。みんな笑顔でとても楽しかったです。